



七小だより

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino7/>

No.12

令和5年2月1日
日野市立日野第七小学校
校長 大西 浩之
TEL 042-583-3907



七小の強みを生かした教育

校長 大西 浩之

先週は今年度最後の学校公開にご参観くださいました。ありがとうございました。この1年間は感染状況を見ながら3期とも実施することができましたが、参観に際しては様々な制限にご協力くださいましたことに感謝申し上げます。次年度は学校公開や学校行事などに地域の方にもご参観いただけるよう計画できることを願っています。

さて、現在令和5年度の教育課程を作成しているところです。12月には児童アンケートや保護者アンケートも実施し、子供たちや保護者の皆様がどのように感じているのかを把握させていただきました。また、保護者の皆様には様々なご意見をいただきありがとうございました。(アンケートの結果は先日配付させていただきました。)これら児童・保護者のニーズを踏まえ、日野市の教育基本構想、七小の強みを生かした教育、課題改善に向けた取組などを盛り込んだ教育活動を計画しています。特に次年度は開校50周年にあたり、七小としての大きな節目であり、次の50年へのスタートの年となります。100周年に向けて、子供たち・教職員・保護者・地域の「みんなで作る学校」にしていきたいと考えていますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

【第3次日野市学校教育基本構想】

すべての“いのち”がよろこびあふれる未来をつくっていく力
○一律一斉の学びから自分にあった多様な学びと学び方へ
○自分たちで考え語り合いながら生み出す学び合いと活動へ
○わくわくが広がっていく環境のデザインへ

【七小の強み】→ 次年度の計画

○素直で思いやりのある児童 → たてわり班活動の充実
○学び続ける教員 → 授業改善、一部教科担任制の導入等
○自然環境・教育機関・官公庁 → 地域を活かした授業

登校時間の変更について

現在、登校時間は8:00～8:10となっていますが、教員の勤務時間は8:15～16:45です。8:00に教室に入ってくる児童を、担任は勤務時間外に早出をして迎え入れている状況です。教員の働き方がニュース等でも取り上げられている中、本校でも教育活動を充実させるための教員の働き方改革を推進しています。

つきましては、児童の安全管理と教員の働き方の見直しの観点から、4月からの登校時間を8:15～8:25にさせていただきます。8時には門は開いていますが、校舎に入れるのが8:15になりますので、早く来た場合は校庭で待つこととなりますことをご了承ください。また、これに伴いまして下校時刻が今年度より5分遅くなります。詳しくは、3月保護者会で配布の「令和5年度生活時程表」でご確認ください。

ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解くださいますようよろしくお願いいたします。

2月の行事予定

日	曜	時程	給食	学校行事等
1	水	A	☆	
2	木	A	☆	
3	金	A	☆	安全指導・新入生説明会(坂中)
4	土			
5	日			
6	月	A	☆	読書週間始・委員会
7	火	A	☆	
8	水	A	☆	新入生学校説明会
9	木	A	☆	伝統文化体験学習(5)
10	金	A	☆	情報モラル教育(4)
11	土			建国記念の日
12	日			
13	月	A	☆	クラブ
14	火	A	☆	
15	水	B	☆	B時程・4時間授業
16	木	A	☆	
17	金	A	☆	読書週間終
18	土			
19	日			
20	月	A	☆	クラブ・クラブ見学(3)
21	火	A	☆	5時間授業(3)
22	水	A	☆	
23	木			天皇誕生日
24	金	A	☆	縦割りお別れ会
25	土			
26	日			
27	月	A	☆	クラブ
28	火	A	☆	ひのっ子作品展 (オンライン～3月24日まで)

★避難訓練は予告なしで実施します。

2月の目標

生活指導目標

「相手の気持ちを考えて行動しよう」

「自分からすすんであいさつをしよう」

保健目標

「心の健康を考えよう」

給食目標

「みんなで協力して楽しく食事をしましょ」

○学校運営連絡協議会を終えて

副校長

先月28日(土)、本年度3回目の学校運営連絡協議会が行われました。本校では地域の方を代表して、10名の方に学校評議員として、開かれた学校づくりの推進のために助言をいただいています。

今回は学校経営重点計画をもとに、年度末の学校評価をいただきましたので、その一部をご紹介します。

「学び」について・・・公開の授業を見せていただき、発表する力がついてきていると感じた。

「いのち」について・・・あいさつはコミュニケーションの第一歩だと思うので、しっかりと身に付けてほしい。思いやりの心を育む取組がされていると思う。

「健康」について・・・七小体育の日や体育の集会など、とてもよい取組になっている。今後も楽しく取り組める工夫をしてほしい。

「地域」について・・・育成会行事や自治会行事に多くの子供たちが参加してくれている。今後も参加者がふえていくとよい。

「特別支援」について・・・一人一人の個性を大切にした指導を、これからも続けてほしい。

他にも多くのご意見をいただきました。

保護者の皆様からも、年末に学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。結果と考察については過日プリントでお配りさせていただきました。いただいた結果を参考に、今後の学校教育活動に生かしてまいります。今後とも、なにとぞよろしくお願いいたします。

○なわとび週間について

体育主任

1月25日(水)～2月8日(水)までなわとび週間です。短なわとびを通して、体力の向上を図るとともに、自分のめあてに粘り強く挑戦する気持ちを育てることを目的として取り組んでいます。

25日の体育朝会では、体育委員会の児童がいろいろな縄跳びの跳び方を動画で紹介してくれました。体育の授業では、自分のめあてを決めて、各自目標に向かって練習しています。中休みには、なわとびの練習をする児童がたくさん見られます。

これからも一人一人の頑張りを認め、体力向上に取り組んでいきます。



○4年生紹介

4年

4年生の全体的な特徴は、第1に元気な子が多いことです。その元気さは、集団としての大きな力となり、七小体育の日や七小芸術祭などの行事を盛り上げてきました。七小体育の日では、各クラスのダンスリーダーが中心となって、選曲やダンスの振付を考えました。子供同士で教え合って作り上げ、自信作となりました。話合いを繰り返し行い、互いの意見を認め合うことで、仲間意識が強くなったようです。

第2は、素直な子が多いことです。社会科見学で行った浅草寺では、見学時間が短かったにも関わらず、どの班も時間を守り、約束の時刻に集合できました。自分の思いを優先するのではなく、周りへの気遣いができるようになって、個人としても、集団としても成長しました。

3学期は大きな行事がありませんが、4月から高学年の仲間入りをする子供たちに、「自分たちで計画して、実践する力」を身に付けさせたいと思っています。そのために、「6年生を送る会実行委員」「6年生へ送る横断幕制作実行委員」「4年生お別れ会実行委員」の3つを作り、企画・運営をしていきます。残りの学校生活で、学校を支える立場になる自覚を育てていきたいと思っています。